

校訓
誠実

学校教育目標

「誠意（せいい） 意志（いし） 自立（じりつ） 強さ（つよさ）」

《大富中の誇り》



いっぱい

- ・自由でありながらも、一緒にいると感じられる場所づくり
- ・多くのコミュニティを、多くの物語を築ける場所づくり

「対話」を重視した 寄り添う支援

子どもたちの生きる力を育んでいくためには、まずは子どもを理解することが必要です。そのために、子どもとの「対話」を重視して、子どもに寄り添うことを大切にします。そして、自分の生き方を自ら考え、決定していけるようにはたらきかけます。

探究活動を通して 学びがいを味わう授業

授業の主役は教師ではなく子どもである。授業を「教師が教える場」ではなく「生徒が学ぶ場」と捉え、学習材の魅力を軸とした授業づくりを実践していきます。また、単元構想の中に探究活動を取り入れ、教科ならではの学びがいを味わえるような生徒の育成を目指します。

子どもを前面に 出した特別活動

子どもたちの生きる力を育んでいくためには、自ら考え、判断し、行動することが必要です。行事、生徒会活動、学級活動等では、子どもの発想と、関わり合いを重視し、できるだけ子どもに任せていくことで、子どもの自己有用感を高めることを目指します。

教職員の和「チーム富中」

子どもたちの成長を支えていくためには、教職員同士の支え合いが大切です。お互いの関わり合いや対話を大切にし、何でも言える温かな人間関係を築き、ハートフルな教職員集団「チーム富中」として、あらゆる教育活動にチームであたります。

保護者・地域との連携（コミュニティ・スクールの充実）

子どもたちの生活は、「家庭」「地域」が基盤になっています。子どもの生きる力を育むためには「家庭」や「地域」の教育力が欠かせません。私たちは保護者や地域の方々との連携に積極的に努め、共同して子どもたちの成長を支えていきます。

生徒及び教職員の安心・安全

- ・生徒及び教職員の安全が確保され、安心して生活できる環境を整えます。
- ・生徒及び教職員の心と体の健康を大切にします。